



補習校だより

平成29年度 第17号

平成29年9月2日発行

マイアミ補習校

校長 實藤 哲夫

事務（携帯） 305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

【おかしも!】～第2回避難訓練～

- | | |
|------------------|-----------|
| ○火元と反対の出口から外へにげる | ・㊦…おさない |
| ○外へ出るまでのやくそく | ・㊧…かけない |
| ・できればひくいしせいで | ・㊨…しゃべらない |
| ・けむりをすわないように | ・㊩…もどらない |

先週行った避難訓練は、本館のランチルームで火災が発生した、と想定しての訓練でした。

避難訓練は、子ども達が「自分で自分の命を守る意識を高める」ことをねらって行っていることはこれまでもお伝えしてきた通りです。今回は“もしも授業中に、補習校が火事になったら…”を想定しました。火災が発生したときも「自分で自分の命を守る」ことができる子どもに育ててほしいと思います。

日本では昨日、毎年9月1日を“防災の日”として（関東大震災が起こった日であり、立春から数えて「二百十日」にあたることから）各地で催し等が行われます。防災意識を高めようというのがねらいです。ご家庭でも、「もしも我が家で…」と考えて、お子さんと避難の方法を確かめてみてはいかがでしょうか？

カルロスさんと仲良くなろう！

訓練に引き続いて、パトカーの試乗体験を行いました。昨年から本校の警備をお願いし、子ども達の安全を守っていただいているカルロス巡査と子ども達がかつと仲良くなれるようにと、運営委員会に企画していただきました。集まった子ども達は近くで見るパトカーを前に興味津々です。パトカーの中に乗ったりカルロスさんの説明を聞いたり、大満足です。カルロスさんもパトカーのサイレンを鳴らしてくれたり、子どもの質問に答えてくれたりと楽しんでいらっしやるようでした。大人達に守ってもらっただけでなく、自分で自分の命を守る力も鍛えていく子ども達に育ててほしいものです。



【落ち着いて静かに避難する中学生】



【ハンカチで煙を吸わないように…】



【パトカーに乗って】



【カルロスさんに質問】